

DVE795

取扱説明書

～ご使用方法 基本編～

電源を入れる／電源を切る.....	8～9
接続している再生機器を切り換える.....	10～11
D端子入力時の動作.....	12～13
回路を通した映像・音声を出力する／回路を通さずに映像・音声を出力する	14～15



アップコンバート

超解像処理

高精細処理出力

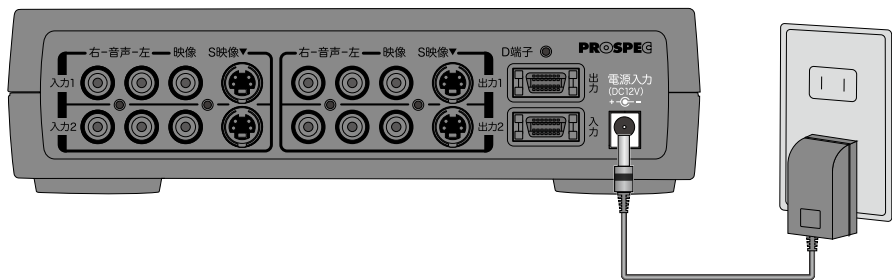


DIGITAL VIDEO EDITOR
DVE795

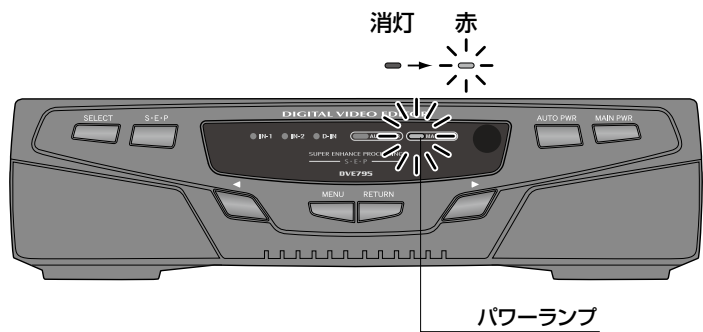
- このたびはプロスペック デジタルビデオエディターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 本製品を正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとは大切に保管してください。

電源を入れる

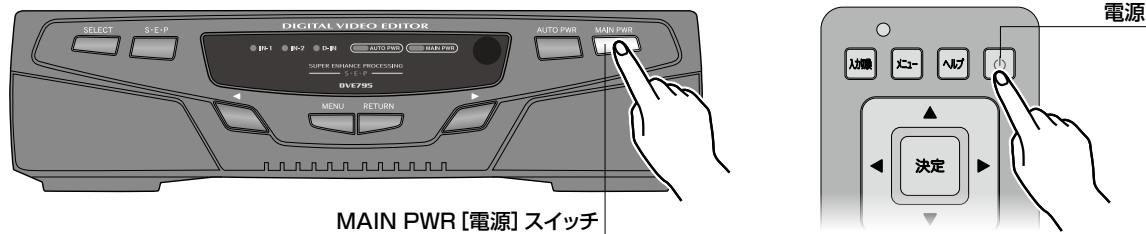
1.ACアダプターを接続する。



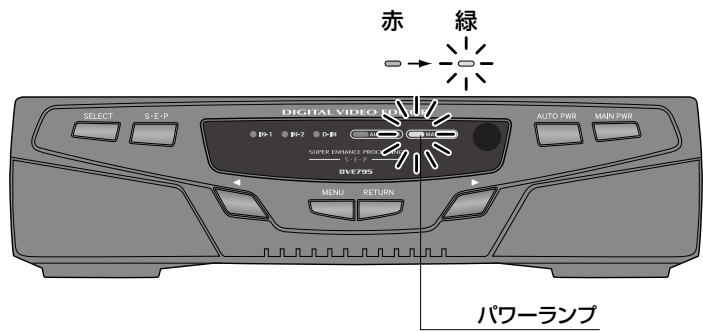
2.パワーランプが赤色に点灯する。



3. MAIN PWR [電源] スイッチ (リモコンの場合は 電源ボタン) を押す。



4.パワーランプが赤から緑に変わり、電源が入る。

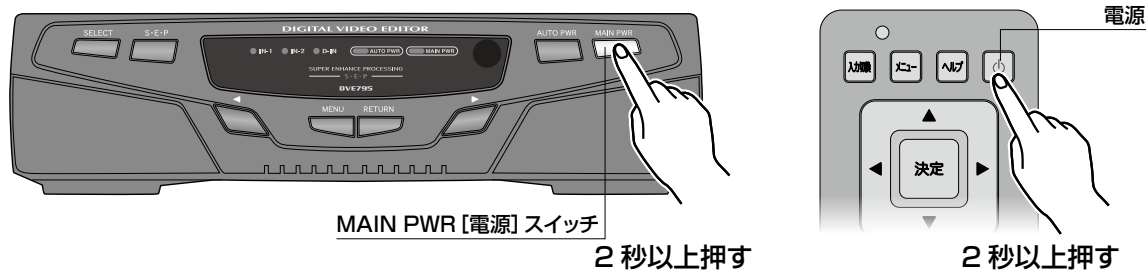


ONE POINT

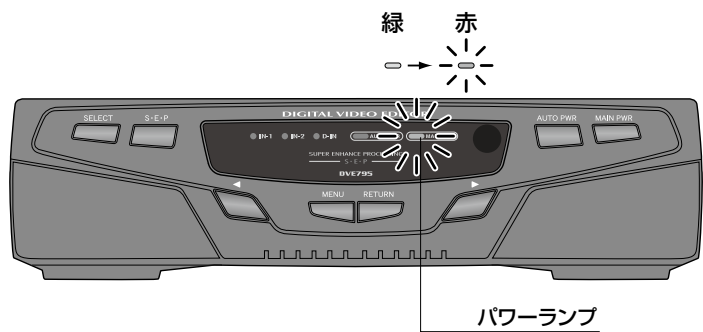
- パワーランプが赤色に点灯すると電源OFF、緑色に点灯すると電源ONとなります。パワーランプが消灯しているときはACアダプターが接続されていません。
- 電源が入っているときに万が一停電しても、停電復旧後自動的に電源が入ります (パワーガード機能)。

電源を切る

1. MAIN PWR [電源] スイッチ (リモコンの場合は 電源ボタン) を2秒以上押し続ける。



2.パワーランプが緑から赤に変わり、電源が切れる。

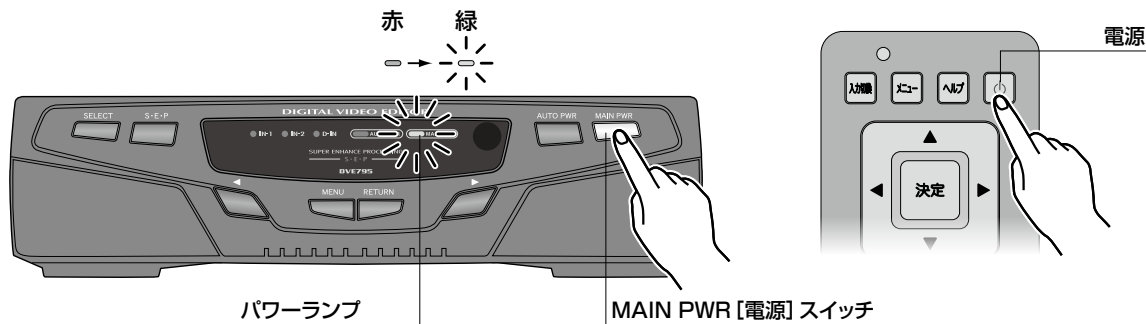


ONE POINT

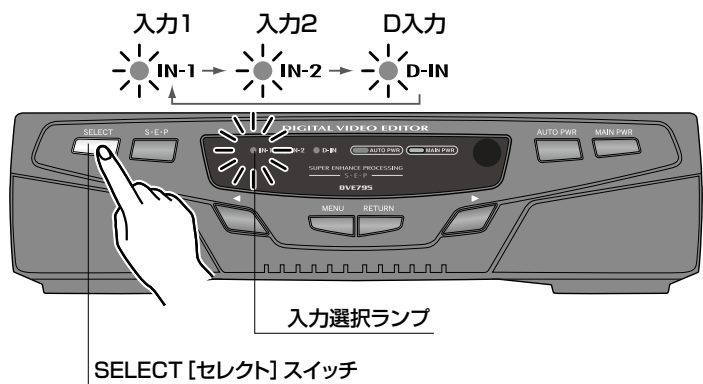
- MAIN PWR[電源]スイッチを2秒以上押し続けないと電源は切れません。
- 電源を切ると、入力した映像及び音声そのまま出力されます。(14ページ「回路を通さずに映像・音声を出力する」参照)
- 電源を切ったりACアダプターを外したりしても、設定値は記憶されています (メモリーガード機能)。

接続している再生機器を切り換える

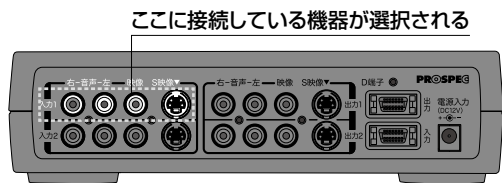
1. 電源を入れる



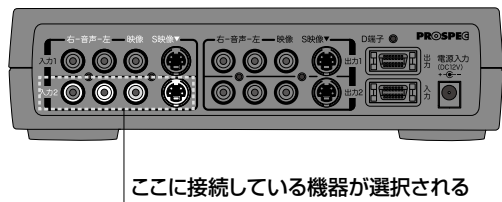
2. SELECT [セレクト] スイッチを押すごとに入力選択ランプが切り換わる



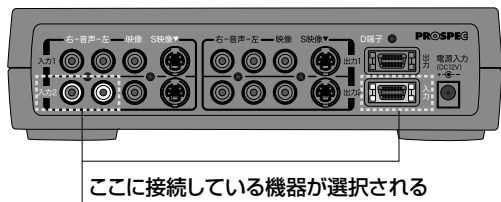
● IN-1 選択時



● IN-2 選択時

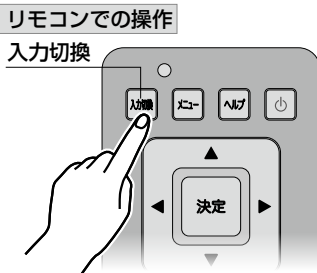


● D-IN 選択時



リモコンでの入力切り換え

リモコンで入力切り換えをおこなうと、画面上部中央に選択した入力系統(入力 1/入力 2/D 入力のいずれか)及び入力映像の信号・入力映像の解像度が表示されます(本体スイッチで入力切り換えをおこなった場合はこの表示をおこないません)。

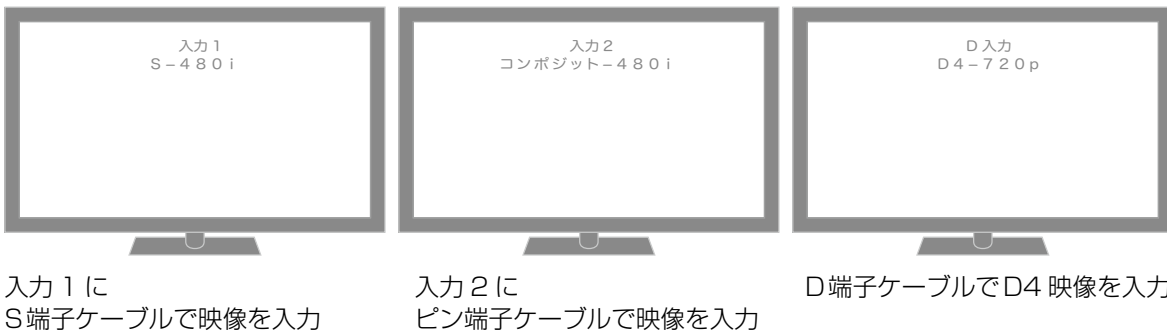


例：S 端子で入力 2 へ接続した機器を選択した場合

入力系統	
入力 2	
入力映像の信号種類	S-480i
入力映像の解像度	

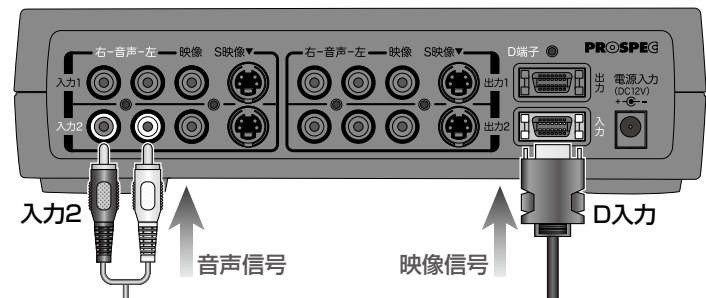
- S…S 端子ケーブルで映像を入力している場合
- コンボジット…ピン端子ケーブルで映像を入力している場合
- D1/D2/D3/D4 (いずれか) …D 端子ケーブルで映像を入力している場合

表示例



D 端子入力時の動作

D-IN(D 端子入力) 選択時の音声入力は、入力 2 の音声端子が選択されます。



D-IN(D 端子入力) を選択した場合、入力映像に対する映像出力可能な出力端子は下表のように限定されますのでご注意ください。

		入力映像				
		D1(480i)	D2(480p)	D3(1080i)	D4(720p)	D5(1080p)
出力端子	D 端子	○(SD/D2/D3/D4)	○(D2/D3/D4)	○(D3)	○(D3/D4)	×
	S 端子	○(SD)	×	×	×	×
	ピン端子	○(SD)	×	×	×	×

○=出力可能 ×=出力不可能 SD = 480i

ONE POINT

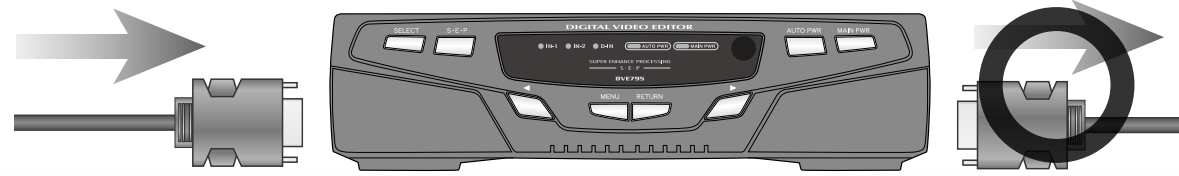
- 表内 () は設定項目「映像出力」で選択可能です。詳しくは 16 ページ「メニュー機能を使いこなす」をご参照ください。
- () 以外または × の組み合わせを選択すると映像が出力されません。万が一 () 以外または × の組み合わせを選択して画面に何も映らなくなった場合はリモコンの「セーフモード」ボタンを押してください。「映像出力」設定が「SD」に切り替わります。詳しくは 27 ページ「リモコン：セーフモードボタンについて」をご参照ください。

例 1 :

入力映像 : D1

映像出力設定 : D3

出力端子 : D 端子



○出力可能(例 1)

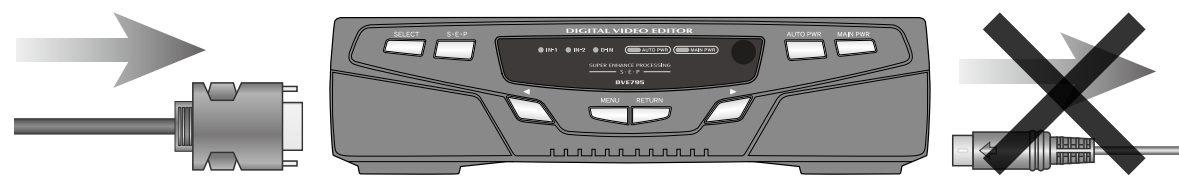
入力した D1(480i) 映像を D3(1080i) 映像にアップコンバートして出力します。

例 2 :

入力映像 : D3

映像出力設定 : SD

出力端子 : S 端子

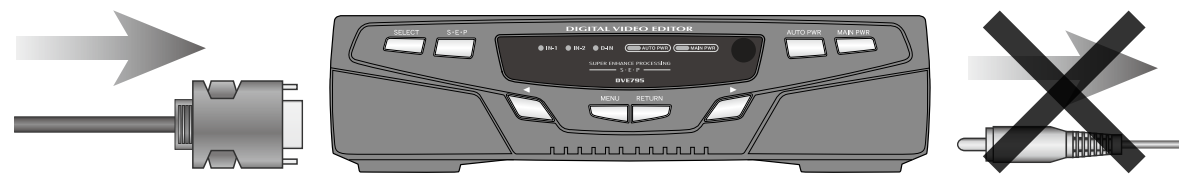


例 3 :

入力映像 : D4

映像出力設定 : SD

出力端子 : ピン端子



×出力不可能(例 2、例 3)

本機はダウンコンバート(入力した映像の解像度を下げて出力)することはできません。よって入力した D3(1080i) 映像や D4(720p) 映像を S 端子やピン端子で出力することはできません。

※入力した D2(480p) を S 端子またはピン端子(480i) で出力することも不可能。

□参考 : ピン端子を通る映像=480i S 端子を通る映像=480i

IN-1 または IN-2 を選択した場合、下表のように全ての出力端子から映像出力が可能です。

		入力端子	
		S 端子	ピン端子
出力端子	D 端子	○(SD/D2/D3/D4)	○(SD/D2/D3/D4)
	S 端子	○(SD)	○(SD)
	ピン端子	○(SD)	○(SD)

□参考 : SD=480i
D2=480p
D3=1080i
D4=720p

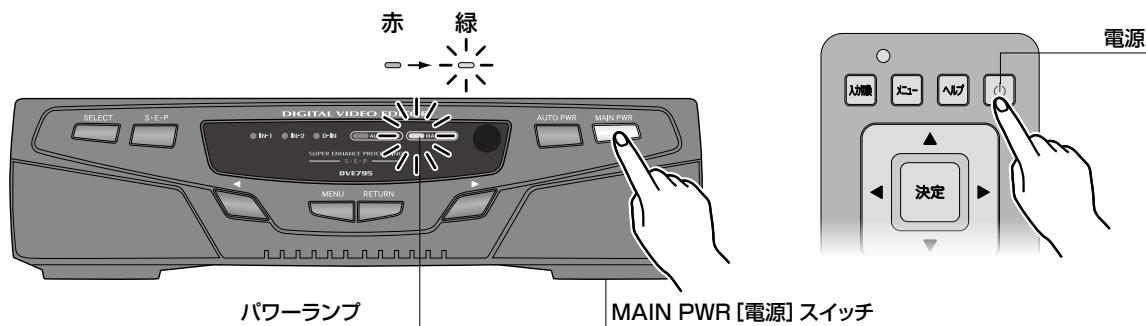
○=出力可能 ×=出力不可能

ONE POINT

- 表内 () は設定項目「映像出力」で選択可能です。詳しくは 16 ページ「メニュー機能を使いこなす」をご参照ください。

回路を通した映像・音声を出力する

1. 電源を入れる



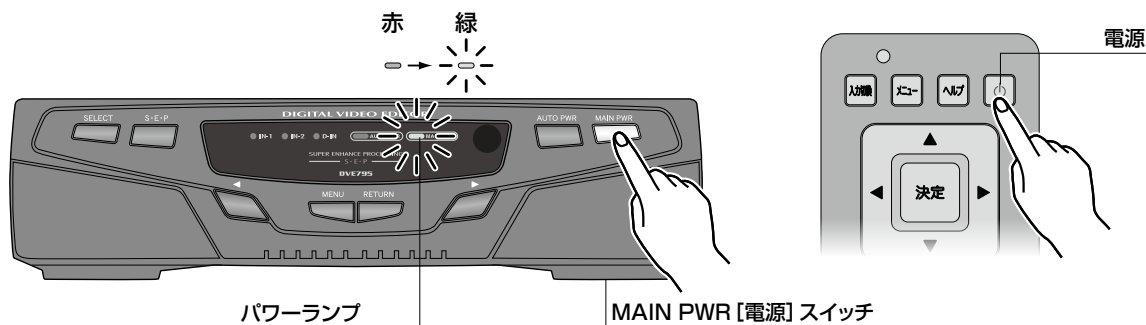
2. 電源を入れると、入力した映像にTBC効果及び各種画質補正設定値が反映されて出力される。
また、音声も音量調整設定が反映されて出力される。

ONE POINT

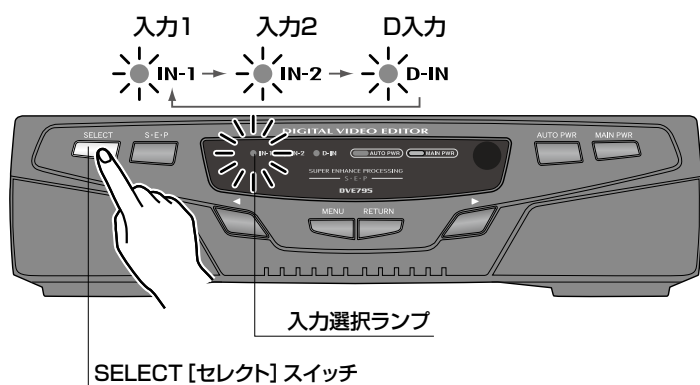
- 接続している複数の再生機器を切り替えるときや各種設定をおこなうときも電源を入れる必要があります。
- 各種設定については16ページ以降をご参照ください。

回路を通さずに映像・音声を出力する

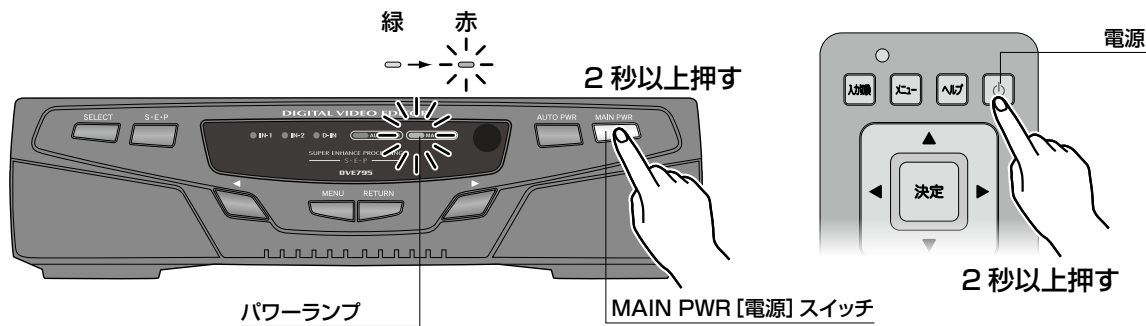
1. 電源を入れる



2. 接続している再生機器を選ぶ



3. 電源を切る



4. 電源を切る前に選んだ再生機器の映像・音声がそのまま出力される。

ONE POINT

- 入力1または入力2に接続している再生機器を選んだ場合は、出力1・出力2の両方から同時に映像及び音声出力されます。
- D端子入力に接続している再生機器を選んだ場合は、入力した映像の解像度(480i/480p/1080i/720pのいずれか)でD端子出力からのみ出力されます(音声は入力2に入力されている音声のみ出力1・出力2の両方から同時に出力されます)。
- 電源を切ると再生機器の切り替えや各種設定はおこなえません。

△ 映像を入力しているケーブルと同じケーブルからのみ映像を出力できます

		入力端子		
		ピン端子	S端子	D端子
出力端子	ピン端子	○	×	×
	S端子	×	○	×
	D端子	×	×	○

○=出力可能 ×=出力不可能